

科目番号		54011	分類	専門科目 基礎公衆衛生看護学	履修者	高度実践公衆衛生看護コース		学年	
科目名	学校保健学 (Lecture in School Health)							1	
								配当シスター	
								後期	
担当者	○岸 恵美子			区分	必修	単位	1	時間数	15
授業の概要および目標							学位授与の方針との関連		
【概要・目標】 学校は教育の場であると同時に生活の場である。学校において、児童生徒等の健康の保持増進を図り、集団教育としての学校教育活動に必要な健康や安全への配慮を行うことが求められる。学校保健の意義・目的・構造を理解し、児童生徒の心身の健康課題を踏まえながら、学校保健活動の実践を理解する。							○	1.多様な課題に対応する高度な実践力	
								2.地域住民の自立を支える統合的支援能力	
								3.地域の健康課題を科学的にアセスメント・分析する能力	
							○	4.政策や保健事業を開発する能力	
								5.災害対応や新興・再興感染症への危機管理能力	
								6.公衆衛生看護・公衆衛生行政に繋がる研究能力	
授 業 計 画									
回	内 容								担当教員
第1回	我が国における学校保健の変遷と仕組み 学校保健行政の構造：教育基本法、学校保健安全法、学校給食法								岸
第2回	学校保健計画、学校健康診断 環境衛生検査、学校保健委員会 慢性疾患の児童生徒の保健管理								
第3回	学校における医療的ケア、学校に勤務する看護師の役割 子どもの発達段階ごとの特徴 感染症予防：学校において予防すべき感染症 危機発生時の対応、関係機関等との連携								
第4回	学校保健における課題①-1 養護教諭の役割 1つの課題を選び情報収集・課題への対応を検討								
第5回	学校保健における課題①-2 養護教諭の役割 1つ課題を選び学生によるプレゼンテーション								
第6回	学校保健における課題②養護教諭の活動の実践① 養護教諭の1日/1年、トピックス：健康診断、保健指導、保健学習など 今日的課題：いじめ、不登校、虐待、心のケアなど								
第7回	学校保健における課題③養護教諭の活動の実践② 事例検討：発達障害児への対応、不登校への対応、								
第8回	危機状況におけるトラウマ、危機発生時の対応 まとめ								
事前・事後学習	事前学習：事前に教科書の該当箇所を熟読の上講義にのぞむこと。 事後学習：配布資料を復習すること。								
評価の方法	授業への参加度（討議他）30%、演習 30%、レポート 40%から総合的に評価する。								
参考図書・資料等	◎保健学講座 3 公衆衛生看護活動展開論， メチカルフレンド社 2022								
備考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。								